

# 教育概論 II (中高) – 10



担当：鵜殿篤

<http://meganeculture.boo.jp/2019/09/19/gairon2/>

▼語学・心力・教福・服美・表現 12/7 / 栄養・環教 12/3

## ■今回の見通し

- 年間 35 時間の授業時数を確保することを押さえて、「特別活動」を割り振ろう。

### 第1章総則の第2の3の(2)

#### (2) 授業時数等の取扱い

イ 特別活動の授業のうち、生徒会活動及び学校行事については、それらの内容に応じ、年間、学期ごと、月ごとなどに**適切な授業時数を充てる**ものとする。(22 頁)

### 第5章の第2の3の(1)

(1) 生徒や学校、地域の実態に応じて、2に示す行事の種類ごとに、行事及びその内容を**重点化**するとともに、各行事の趣旨を生かした上で、行事間の関連や統合を図るなど**精選**して実施すること。また、実施に当たっては、自然体験や社会体験などの体験活動を充実させるとともに、体験活動を通して気付いたことなどを振り返り、まとめたり、発表し合ったりするなどの事後の活動を充実すること。(165 頁)

### 第5章の第3の2の(4)

(4) 異年齢集団による交流を重視するとともに、幼児、高齢者、障害のある人々などの交流や対話、障害のある幼児児童生徒との交流及び共同学習の機会を通して、協働することや他者の役に立ったり社会に貢献したりすることの喜びを得られる活動を充実すること。(167 頁)

## ■アンケート



- (1)運動会や体育祭の思い出を出し合ってみよう。
- (2)文化祭や合唱コンクールの思い出を出し合ってみよう。
- (3)遠足や林間学校、修学旅行の思い出を出し合ってみよう。

## ■今回身につける基本的知識

- 「特別活動」の意義と内容について理解しよう。

### 第1 目 標

**集団**や社会の形成者としての見方・考え方を働かせ、様々な**集団活動**に自主的、実践的に取り組み、互いのよさや可能性を發揮しながら**集団**や自己の生活上の課題を解決することを通して、次のとおり資質・能力を育成することを目指す。

- (1) 多様な他者と協働する様々な**集団活動**の意義や活動を行う上で必要となるについて理解し、行動の仕方を身に付けるようにする。
- (2) **集団**や自己の生活、人間関係の課題を見いだし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができるようとする。

(3) 自主的、実践的な**集団活動**を通して身に付けたことを生かして、**集団**や社会における生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、人間としての生き方についての考えを深め、自己実現を図ろうとする態度を養う。

〔学級活動〕(略)

〔生徒会活動〕(略)

〔学校行事〕

## 1 目 標

全校又は学年の生徒で協力し、よりよい学校生活を築くための体験的な活動を通して、**集団**への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養いながら、第1の目標に掲げる資質・能力を育成することを目指す。

## 2 内 容

1の資質・能力を育成するため、全ての学年において、全校又は学年を単位として、次の各行事において、学校生活に秩序と変化を与え、学校生活の充実と発展に資する体験的な活動を行うことを通して、それぞれの学校行事の意義及び活動を行う上で必要となることについて理解し、主体的に考えて実践できるよう指導する。

(1) 儀式的行事：学校生活に有意義な変化や折り目を付け、厳粛で清新な気分を味わい、新しい生活の展開への動機付けとなるようにすること。

(2) 文化的行事：平素の学習活動の成果を発表し、自己の向上の意欲を一層高めたり、文化や芸術に親しんだりするようにすること。

(3) 健康安全・体育的行事：心身の健全な発達や健康の保持増進、事件や事故、災害等から身を守る安全な行動や規律ある集団行動の体得、運動に親しむ態度の育成、責任感や連帯感の涵養、体力の向上などに資すること。

(4) 旅行・集団宿泊的行事：平素と異なる生活環境にあって、見聞を広め、自然や文化などに親しむとともに、よりよい人間関係を築くなどの集団生活の在り方や公衆道徳などについての体験を積むことができるようすること。

(5) 勤労生産・奉仕的行事：勤労の尊さや生産の喜びを体得し、職場体験活動などの勤労観・職業観に関わる啓発的な体験が得られるようになるとともに、共に助け合って生きることの喜びを体得し、ボランティア活動などの社会奉仕の精神を養う体験が得られるようすること。

(学習指導要領 162～165 頁、解説編特別活動 92～112 頁)



## ■今回の「週刊教育課程」

(1)学校の年間スケジュールを立てよう。

※学校目標を達成するような計画にしよう！



(2)あなたの学校の年間スケジュールの特徴は何ですか？

(3)学校目標を達成するため、修学旅行はどこに行き、何を学びますか？

(4)学校目標を達成するための個性的な行事は何かありますか？(任意)

## ■予習と復習

・学習指導要領と解説編の該当部分を読み込んでおこう。

・「社会に開かれた教育課程」について調べておこう。